

のぼり広報



特集

- ◆ 特集1 / 国保の仕組みと財政状況
- ◆ 特集2 / 防災
- ◆ 市民リポート / 防災
市民リポーター
兼子浩二さん
- ◆ きらり
登別市観光
ボランティアガイド会
会長 亀谷健二さん

9/1
1995
No. 539

国保の仕組みと財政状況



私たちが生活するうえで大切なものの中で、とりわけ欠かすことのできないものに「健康」があります。

人生80年といわれる時代を迎え、近年では特に健康にたいする関心が高くなってきており、食生活上の健康管理、スポーツでの健康維持など、みなさんの家庭でも耳にする機会が多くなっていると思います。

ところがその反面、高齢化社会の到来や、成人病をはじめとする慢性疾患などを抱えて長期にわたって医療機関での治療を必要とする人が増えています。

みなさんが思わぬ病気やケガに見舞われて医療機関で治療したとき、窓口で支払う料金は、各種の「健康保険制度」の給付によって、医療費全体の1割から3割となっています。健康保険にはさまざまな種類があり、またその給付の割合などもさまざまです。

例えば、国民健康保険の被保険者（自己負担額3割）がカゼをひいて病院で治療してもらい、窓口で600円支払ったとすると、医療費全体としては2千円かかったこととなります。

これは、被保険者の負担を軽減し、安心して医療機関での治療を

受けることができるように、窓口で支払った600円を差し引いた残りの千400円を保険者（国民健康保険）が医療機関に支払っているためです。

それらの健康保険制度の中で「国民健康保険」は市が保険者として運営する保険制度です。

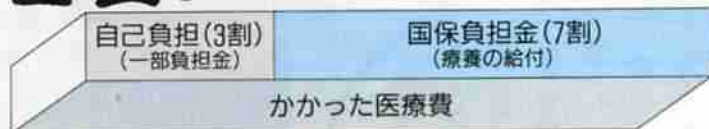
登別市が、相互扶助を目的として国民健康保険制度を取り入れたのは、昭和34年4月からで、以来、被保険者に対する医療の確保、健康の保持増進などに重要な役割を果たし、現在では市の全世帯数の3分の1にあたる約7千500世帯が被保険者として国保に加入しています。

病气やけがなどでお医者さんにかかったとき



■療養の給付

- 病院、診療所（医院）の窓口で保険証を提出すれば、医療にかかった費用の3割（一部負担金）を支払うだけで、残りの7割は国保が負担します。



国民健康保険制度とは？

国民健康保険制度は、みなさんの健康を守る大切な制度です。人生80年時代を迎え、いつ、どこでケガや病気に見舞われるか予測できません。

そのような時のために、日頃から収入や加入者数などに応じて、お金を出し合い、みなさんで助け合うこと（相扶共済）を目的とした制度が国民健康保険制度です。

国民皆保険制度

日本は、生活保護を受けている方を除く、すべての国民がいずれかの医療保険（以下保険）に加入することを義務づける「国民皆保険制度」をとっており、他の保険制度や生活保護を受けている方以外のすべての方の国民健康保険への加入が義務づけられています。

他の保険制度から離脱したり、生活保護を受給しなくなったり、他の市町村から転入し、他の保険制度などに加入していない時などは、その時点から必然的に、国保の被保険者となります。

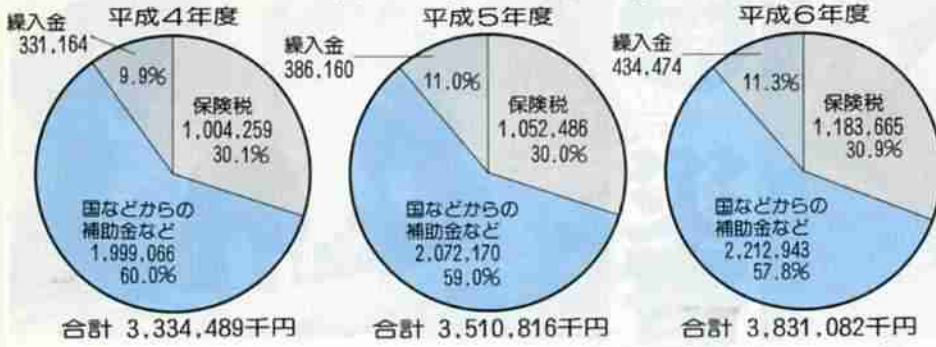
また、それと同時に保険税納付の義務も発生します。

保険税の納付は、届け出をした月からではなく、資格が発生した月からとなり、届け出が遅れた場合もさかのぼって納めなければな

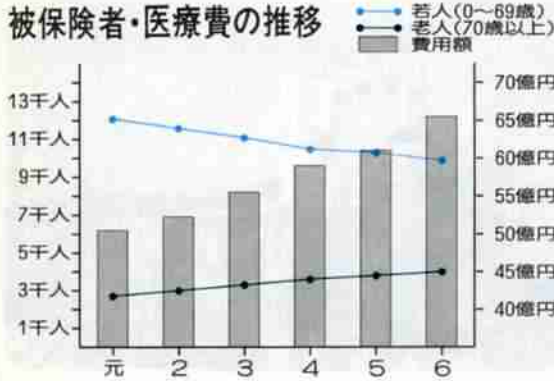
りません。また、手続きをしないままにしておく、保険証がないためその期間の医療費は全額自己負担となります。(さかのぼって保険税を納めても、「やむをえない理由が認められない場合」かかった医療費の7割が給付されないことがあります) いずれにしても、加入・離脱などの届け出はすみやかに済ませましょう。

収入額の推移

(単位:千円)



被保険者・医療費の推移



しかし、近年、その国保も高齢化社会の進展や、医療技術の進歩などに伴って、年々医療費が増え続けており、それに対して保険税の収入が伸び悩んでいることなどから、国保の運営はきびしさを増している状況にあります。

厳しい国保の台所

国保は、各市町村(保険者)の独立した会計で運営されています。その内訳は国からの補助金と加入者が収めた保険税で、特に保険税は国保収入の大きな財源ですが、それらだけですべてをまかなうのでは、加入者の負担が大きくなり過ぎてしまいます。そのため、市の一般会計からの繰入金によって、少しでも加入者の負担が軽くなるように努めています。

みなさんに お願いしたいこと

国保を健全に運営するためには、おおむね二つのことが大切です。一つは医療費の伸びをできるだけ小さくすること。もう一つは加入者のみなさんに確実に保険税を納めていただくことです。

国保財政を圧迫している要因の一つである医療費の増加は、高齢化社会で病気になるがちなお年寄りの人口が増加していること。医学の進歩・高度化によって、診療にかかる費用が増えていること。長期治療を必要とする成人病などの慢性疾患患者が増えていること。何度も病院を変えたりなど、むだに医療にかかることなどが主な原因になっています。

このことは、まわりまわって保険税の値上げにもつながりかねません。一人ひとりが医療費を大切に使うことが必要になります。

また、保険税の滞納や、未納も、国保の健全な事業運営に支障をきたし、国保の財政圧迫の原因になっていきます。

相互扶助という形の上に成り立っている国保を健全に運営するには加入者のみなさん一人ひとりが

保財政を支えて行くという意識を持ち、保険税を確実に納めることが必要です。

医療費はみんなのもの、だから大切に

医療費は私たち一人ひとりの大切な財産です。有効に使って健康やかな毎日を送りましょう。

1 重複受診はやめよう
医療機関が変わるたびに検査や処置などやり直しになる。

2 診療時間内に受診しよう
急病など特別な場合は別として医療費のムダ使いになる。

3 早期発見・早期治療を
病気の発見が遅ければ、それだけ医療費のムダ使いになる。

4 医師の指示を守ろう
服薬をはじめ、お医者さんの指示を守ることが医療費抑制につながる。

5 家庭医をもとう
病歴や体質などを把握してくれているので、治療効果も高い。



みんなでまもる国保



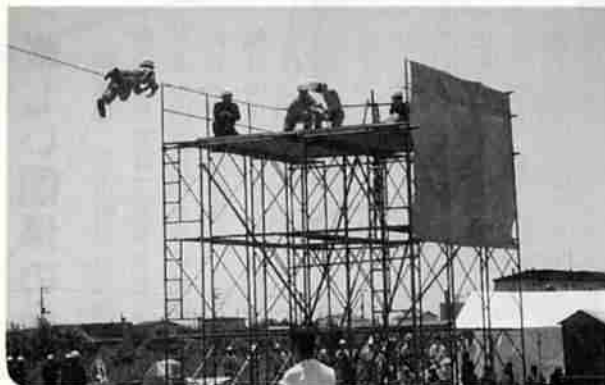
ぜひご利用

してください

市では国保の被保険者の疾病予防のため、短期人間ドック受診への助成やガン検診などへの助成を行っています。また、その他各種検診や健康づくりに関するイベントなども行っており、広報などでお知らせしてまいりますのでぜひご利用ください。

特集
防災

『災害に備えて』



自然の力は、はかり知れませんが、台風や集中豪雨、地震などによる災害は、私たちの財産ばかりでなく、命さえも奪い取ってしまう危険性をもっています。

登別市は、地形上の特徴もあって、過去数度にわたり大雨による大災害が発生しています。

今年、7月27日に千歳町の北海道曹達(株)敷地で、16の関係各機関・団体から約30名が参加して、本番さながらに避難訓練・炊き出し訓練など22項目にわたる訓練を行いました。

大雨や地震に対し、的確な判断を行い、万一の場合には、いち早く避難行動を起こして人的被害を出さないようにすることは、私たち自身の生命に対する責任です。大雨や地震が発生したら、何に注意し、どのような行動を取るべきか、防災について考えてみましょう。

大雨災害に

ついて

皆さんご存じのとおり、登別市は全国でも有名な多雨地帯で、地形上、短時間に局地的な強い雨を降らせると言われています。

現在、この集中豪雨のメカニズムは、完全に解明されていないため、予測が極めて困難です。

しかし、予測が難しいと言っても手をこまねいているわけにはいきません。日ごろから、雨の降り方に対する的確な判断を養い、早い避難を実施するなど被害を最小限に食い止めることが大切です。



▲昭和58年、台風15号による水害

◆降り始めからの雨量や、1時間あたりの雨量に注意

(1) 大まかな目安として、降り始めからの雨量が100mm以上になると、表土や地盤の崩壊現象が起これり始め、200mmを超すとがけ崩れが急激に増加する傾向があります。

でも、これ以下の雨量でも油断は禁物です。

(2) がけ崩れは、1時間雨量20mm以上の強雨で増え始め、40mm以上で急増します。でも、すでに地盤がゆるんでいるときは、これより弱い雨でも油断はできません。

(3) 比較的小規模の崩壊が多発する時刻は、強雨のピーク時と一致し、大規模な崩壊はピークを過ぎた時期に多く発生しています。

(4) 集中豪雨のときには、2〜3時間くらいの周期で、強雨が繰り返されることが多くありますが、がけ崩れは2〜4回目の強雨で発生しやすく、一時小降りになった後、再び強い雨が降り始めたときに特に危険です。

◆気象情報はテレビやラジオから入手

(1) 天気予報番組やニュースで注意報・警報の種類、大雨情報や解説などを聞きましょう。

(2) 強い雨が降り始めてきたら、テレビやラジオの電源を入れましょう。大雨警報が発表されると、テレビやラジオでは、ただちに放送されます。また、電話(ダイヤル177)で、自分の住んでいる地区に大雨に関する注意報・警報が出ていないか、確かめることも大切です。

(3) 大雨が続いている時は、テレビやラジオのスポットに注意しましょう。大雨の状況は変化する

ので常に最も新しい大雨の情報を
知ることが必要です。また、記録
的に短時間雨量を観測したときの
大雨情報は、ただちにテレビやラ
ジオで放送されます。

津波について (5つの心得)

(1) 次のようなときには、すぐ
に海辺から離れ、急いで高台に避

難しましょう。なお、緊急の場合
は3階以上の強固な建物に避難し
ましょう。

●強い地震(震度4以上)を感
じたとき

●弱い地震であつても、長い時
間ゆつくりとした揺れを感じ
たとき

●地震を感じなくても、津波警
報が発表されたとき

◆周囲の状況から、降っている雨量を知る◆

●1時間雨量5~10mm
雨がトタン屋根を打つ音が聞こ
え、あちこちに水たまりがでま
す。



●1時間雨量20~30mm
土砂降りて側溝があふれ、小さ
な川のはらんやがけ崩れが始ま
ります。



●1時間雨量10~20mm
雨の音で話がよく聞き取れませ
ん。一面に水たまりができます。
この程度の雨が長く続くときは、
警戒が必要です。



●1時間雨量30mm以上
バケツをひっくりかえしたよう
な激しい雨、危険地帯では避難の
準備をしましょう。



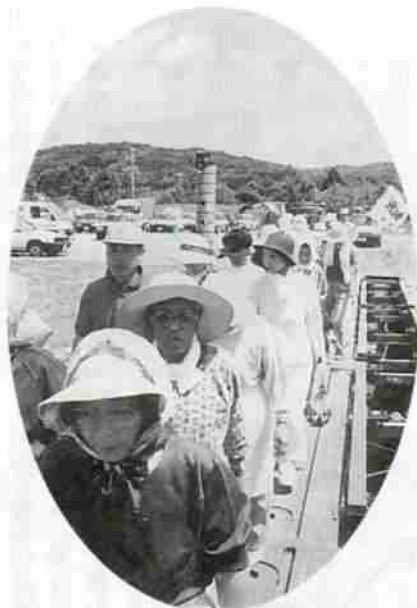
●引き潮でもないのに海面が大
きく引いたり、遠方で海鳴り
や遠雷のような音がするとき
(2) 正しい情報をテレビやラジ
オ、市の広報車などで入手しま
しょう。



(3) 海水浴や釣りは、津波注意
報でも危険なのでやめましょう。

(4) 津波は繰り返して襲ってくる
ので、警報、注意報が解除になる
まで気を緩めないようにしましょう。

(5) 避難場所や避難方法を日ご
ろから家族みんなで確認しておき
ましょう。



▲平成7年7月27日に行われた登別市防災総合訓練・水防訓練には、地域住民のみならず多くも参加していただきました(タイトル部の写真も同じ)



◆避難勧告(津波のとき)

太平洋沿岸に津波注意報・警報
が発表されたとき、市は海岸線の
巡回、潮位の観測を行うとともに、
気象庁をはじめとする関係各機関
から津波の情報を収集します。
津波にともなう避難勧告は、こ

これらの収集した情報をもとに、災
害発生のおそれがある場合に市や
警察が行います。

避難勧告をした場合は、市内各
所にある消防署や支所などでサイ
レンを鳴らすとともに、市の広報車、
消防車などが関係地区を巡回して
お知らせします。

避難勧告のサイレンは、1分間
鳴り、5秒間休んで、また1分間
鳴ります。繰り返し鳴りますので、
サイレンが聞こえたときは、すぐ
に避難しましょう。また、その場
合には、近所に住む高齢者や体の
不自由な方に、声をかけて助け合
いましょう。

◆市内の避難所は、昨年の広報の
ほりべつ8月1日号と9月1日号
に掲載しています。

また、次回の10月1日号に避難
所や防災への心得などをわかりや
すく掲載した小冊子「防災の心得」
を折り込みます。

私たちの

防災



▶昭和58年、台風15号による水害
(中央町)



市民リポーター

兼子浩二

千歳町・35歳

また記憶に新しい1月17日の阪神大震災で私たちは、地震という自然災害の恐ろしさをまざまざと見せつけられました。あの地震が、まさかあのように大きな被害をもたらすとは思いつかなかつたのは、私だけではないはずです。

連日のテレビニュースなどのマスコミ報道でもこれまで見たことのないような悲惨な光景が次々と映し出されて、「もしも、自分の住んでいる町が大規模な災害にみまわれたら……」と考えさせられました。

そこで、今回は「私たちの防災」ということで、リポートしてみました。と思います。

登別市の 災害への備え

登別市で災害が発生したとき、市職員はもとより、各関係機関、指定事業所などによって構成される防災会議によって、災害対策本部が市役所に設置されます。

そこで、まず始めに登別市の防災担当セクションである総務課総務係を訪ねることにしました。

そこで、まず見せてもらったのは「登別市地域防災計画」という冊子でした。

当然のことながら、市の防災計画なるものは、全編千607ページにもわたる一冊のマニュアルとしておおむね次のような内容にまとめられてあります。

●現在、登別市または周辺で地震などの災害が発生したとき、各防災関係機関などが担当する事務または業務

●各関係機関との通信手段と情報の収集について

●危険と思われる箇所とその整備計画、予防計画

●物資の輸送や食料、医療に関する応急対策計画、緊急避難場所

●復旧対策計画

以上の事柄が詳細に書かれています。この計画書の内容については毎年検討されており、必要に応じて見直されており、今年度は、阪神大震災の教訓も活かし、地震対策に重点を置いて計画見直しの作業中でした。

また、私がかつとも関心を持っていた非常食料の備蓄については、登別市では今のところ非常食料の備蓄はおこなっていないとのこと。しかし、今後は食料も含め、非常用品などの備蓄についても検討して行くということでした。



▲警報伝達装置の説明を受ける兼子リポーター

話を聞いている間、私のすぐ横の壁に、いろいろな機器が置かれているのが目につきました。

聞いてみると、それらは現在導入を進めているもので、災害時に地上の情報手段が寸断されても、道庁との連絡を衛星回線を利用して行える装置（市役所庁舎前にある大きなパラボラアンテナ）や、

地震発生後に津波警報が発令された時の警報伝達装置などでした。それらの機器に頼もしさを感じると同時に、使われることが無いように祈りながら総務係を後にしました。



災害が起きたら

次に、もし災害が発生したらどのような行動をとり、どのようなことに注意しなければならぬか消防署、警防係の方に話を聞いてみました。

もし災害が起こったら、まず第一にしなければならぬことは、「自分の身の安全を確保すること」である。そして第二に「火の始末をきちんとすること」。これらをよく言われていることです。

そして、絶対に守ってほしいのが、「車での避難は絶対にさけること」と「もし、車に乗っている



▲身近な問題だけに、説明を受ける表情も真剣でした

ときに災害が発生したら、車の移動がだれでもできる状態で車から降りて避難する」の2点です。

先の大震災でも問題になった消防や救急などの緊急自動車の到着の遅れの原因の一つに交通渋滞があったとは私も聞いた話です。

我先にといった自分本意の考えや、大切な車を盗まれたら困るといったような考えは、かえって自分自身の首を絞める結果を招きかねません。

「道路の端に停車してエンジンを止め、キーをつけたままにして、ドアはロックはせずに徒歩で避難する」これは、いつも頭に置いておこうと思いました。

自分の命を守るために

今回の取材で、どこへ行っても必ず言われたのは、「自分の命と財産は自分で守る」ということでした。普段からの備えの大切さをあらためて実感しました。

そこで、いろいろ聞いてきた話や、各種のパンフレット類を参考にして、自分の命や財産を守るためにはどのようなことができるか私なりにまとめてみました。

まず、家の中から点検してみま

- 大型の家具類はL字型金具などで補強する
- テレビなどを、高いところに

置かない。

● お年寄りや病人などの部屋には大型の家具を置かない。これは災害時の安全スベースの確保にもなる。

次に家の外の点検

● ブロック塀や、石垣などは老朽化して傷んでいないか定期的に点検する。

● 不安定なテレビアンテナなどはしっかりと補強しておく。

● ガスボンベなどは、しっかりと鎖で固定する。また、ここが最終の元栓なのか確実に覚えておく（いざというとき慌てないために）。

非常持ち出し品を用意

● 貴重品

とくに預金通帳と印鑑、権利証書、運転免許証、現金などとくに、現金は10円玉を用意しておくこと。なぜなら、災

害時には緑色の公衆電話は規制がかからない。ガシカし電力の供給がストップされるとテレビホンカードや100円硬貨は使えないからだ。

● ラジオ、懐中電灯と予備の電池。とくに、ラジオは正確な情報を得るのに不可欠なもの。

● 非常食料品

水は、一人一日3ℓを目安に三日分程度。乾パン、缶詰など火を通さなくても食べられるもの

● 救急用品・その他

● 携帯用歯ブラシ、セッケン、タオル、スプーン、缶切りの缶詰を非常食にするなら絶対必要）、ビニールのゴミ袋（なるべく厚手で、できれば

黒いもの。レインコートの代わりにもなる）ティッシュペーパー、風呂敷（風呂敷はいざというとき三角巾のかわりにもなる）など。

以上のことを基に、非常食は別としてさっと揃えてみました。これに耐火性のリュックなどがあればなお良いでしょう（写真）

また、揃えるのが面倒な人は、一通りセットになったものがお店で買えます。値段はいろいろありますが、先日市内のある店で見たときは、8千円ぐらいだったと記憶しています。

家族で

防災について

話し合おう

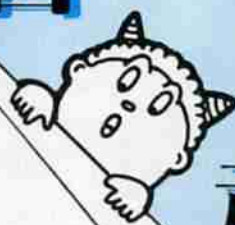
あと一つ、忘れてはならないのは、最低一度は家族で防災について話し合っておくことが大切。

● 災害が起きたときの避難場所、家族の役割

● はくれたときの集合場所や連絡先

● とくに、乳幼児がいる家庭では日頃から着替え（おしめなど）をいつでも持ち出しできるようにしておくこと

最後に、災害が起こった瞬間、自分の命と財産を守るのは自分自身しかないということをしつかりと認識することが大切だと思います。



大盛況!!

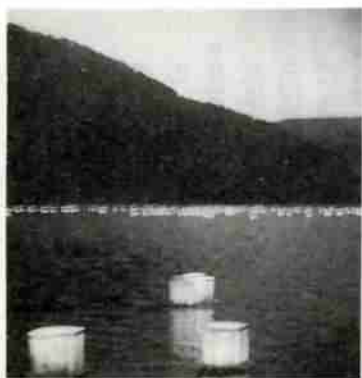
～刈田神社祭典・白石の観光と物産展～

8月22日から24日までの3日間、中央町で、刈田神社祭典が開かれました。毎年天気は悩まされることの多いこの祭りも、今年の初日は晴天に恵まれ、このうち初日からの2日間は45店もの市民による手作り露店が並びました。また、姉妹都市物産交流事業として、毎年刈田神社祭典に合わせて行われている「白石の観光と物産展」も、今年からアーニス店内のアーニス広場に会場を移し、祭りの見物人や買い物客らでにぎわっていました。



クッタラ湖 灯ろう流し

8月19日夜、透明度全国2位を誇るクッタラ湖で、恒例の灯ろう流しが行われました。登別観光協会が旧盆行事として



毎年この日に実施しているもので、午後6時半、レイクハウス前の湖畔の祭壇には、約400個の灯ろうがささげられ、登別温泉仏教会の僧侶の読経が流れる中、約100人の市民が手を合わせながら短かった夏と、先祖の霊に別れを告げていました。その後、灯ろうはボートで沖合まで運ばれ、火を灯された後次々と湖面に放たれ、湖畔で行われている子供花火大会の花火に見送られながらやわらかい光の帯を湖面に描いていました。

私が見た登別

若者が集まるようなイベントがあるといいですね



まえおがます こうせい さん
前大舩公政さん
(常盤町・37歳)



—いつ登別に来ましたか？
平成6年3月に沖縄県的那覇市から来ました。出身は日本最西端の与那国島です。
—与那国島はどんな所ですか？
海がとてもきれいです。こちらの海とは砂と海の色が違いますね。沖縄は、観光地ということでは登別と似ていますね。
—登別を知っていましたか？
登別温泉は知っていました。地獄谷とか鬼は知りませんでしたね。

—登別に住んでみての感想は？
観光地の中にいるので、いつも観光に来ているような感じですね。冬は雪が降るのがいいですね。沖縄は海しかありませんけど、ここは海も山もあって、夏も冬も自然学習ができるので、子どもたちものびのび育てられます。
—登別に望むことは？
登別を道外にもっとPRしてほしいと思います。温泉という年配の方のイメージがありますが、若者から年配まで幅広い層の方々が来れるような何かがあるといいですね。まつりのイベントのひとつとして新登別大橋で「地獄のバンジージャンプ」をやるとか。若者がたくさんやって来て、いいPRになると思います。
(市民リポーター 藤本幹子)

東

奔



第32回

登別地獄まつり

「自然教室」

「登別の自然をもっと観光客に楽しんでもらおう」と、自然公園美化管理財団登別支部は8月14日、15日の両日、観光名所・地獄谷で「自然教室」を初めて開催しました。室蘭営林署のインストラクター、三浦義信森林官を講師に招き、あいにくの天気の中、それでも一日4回の教室には観光客ら50名が参加し、実物を使つての樹木の種類の説明などに熱心に耳を傾けていました。



毎年、8月の最終金、土、日の3日間、登別温泉で行われる「登別地獄まつり」は、今年も大勢の市民と観光客でにぎわいました。初登場から3年目を迎えた閻魔大王や、今年5年振りに復活した仮装鬼おどりコンテスト、今年で2回目となった閻魔大王前結婚式など、さまざまな地獄絵巻を楽しんでいました。

仲間たち

歌が好きな方ならどなたでも

登別ファミリー・コール

会長 川瀬 登志子さん

(☎83)1027



女声コーラスサークル、登別ファミリー・コールは、登別地区の歌が好きなお母さんたちによって昭和44年に結成されて以来、市内のイベントや発表会などさまざまなステージで美しいハーモニーを響かせています。

現在会員は、幅広い年齢層で構成された14名、毎週木曜日に登別婦人センターを拠点に活動しています。

1回の活動時間はおおよそ2時間で、取材当日も指導に当たる先生のもと、熱の入った練習を重ねていました。コーラスはチームワークが大切と言いますが、会員のみ

なさんは本当に仲が良く、和気あいあいとした雰囲気の中、本当に楽しそうでした。

会長の川瀬さんは、「登別ファミリー・コールは、歌が好きな方ならどなたでも参加できます。楽譜が読めない方も大丈夫、楽しい雰囲気の中で練習を積み重ねるようになります。どんどん参加してほしいですね。まず、練習日に見学されても結構ですよ」と話してくれました。

大きな口を開けて、おなかのそこから声を出し、その声が美しいハーモニーになる。会員のみなさんは本当に、いきいきとしていました。

わたしの趣味

ウルトラライトプレーン



北川 正人さん
(中央町)

北川さんがウルトラライトプレーンに乗り始めたのは12、13年前から。ウルトラライトプレーンとは機体の重さが180kg未満で2人乗り以下の超軽量小型飛行機のことです。簡単な認定書で操縦することができそうです。

小さいころから空高く飛ぶことにあこがれていた北川さんは、12、13年前に同じく空を飛ぶことに興味のあった息子さんからウルトラライトプレーンのことを教えてもらい、そのとき、日本で当時2機目だった機体を中古で買ったことが始めるきっかけになりました。

少しの時間があれば札内へ出かけ、1回に20、30分乗り、今までの滞空時間はおよそ400時間にのぼるとか。上空から見た登別については、「いい街だよ。こじんまりとまとまっています。海と山があつて、自然のふところに包まれている景観だね。少し上がると、橋湖、倶多楽湖、幌



▲2人乗りのウルトラライトプレーンに乗る北川さん

別ダム、支笏湖、洞爺湖の5つの湖が見えて来る。ここは本当に眺めがいい」と、空から見る登別のすばらしさをうれしそうに話してくれました。上空から景色を眺めることも楽しみの一つですが、エンジンの音しか聞こえない天上界と下界の間を、一人きりで風を切って飛んでいると、ある瞬間、座禅を組んでいるような心境になるそうです。それが空を飛ぶことの一番の魅力だとか。「ほかのことはすべて忘れて飛ぶことだけに一点集中できるから、精神的にとってもいいんだよ。健康的なスカイスポーツだね」

これからの目標は中学生や高校生に、簡単に乗ることのできるグライダーの指導をすることで、「子どものうちから空を飛ぶ楽しさを教えたい」と、こやかに話してくれました。

登別市民のみなさんお元気ですか。

今年の夏も、関東地方では梅雨明けと共に毎日熱帯夜が続いています。海に遠い町に住んでいると、登別の海、山、川などを思い出し、懐かしく思います。

登別市に於いては、ショッピングセンター「アーニス」がオープンし、活気あふれる姿をビデオで拝見する事ができました。

昔の町の一時代が終わりを告げた印象を強く感じると共に、未来に向かう町の姿を感じさせられました。帰郷するのが楽しみです。

登別市の広報でミニバレーボールの写真が写っているのを見て貰い、登別市の体育行政も昔同様に頑張っている様子が見受けられ、うれしく思います。

登別市の姉妹都市である宮城県白石市とスポーツ少年団の交流が毎年行われると聞いています。私の住む総和町も生涯ス



ボーテツの一環として少年団の育成に力を入れている町です。今年にはライオンカップ小学生バレーボール全国大会に当町の少年団が初めて茨城県の代表になり活躍が期待されています。

小生も少年団の指導者として近い将来に登別市の少年団との交流が出来る事を夢見て頑張っております。

わがふるさと のぼりべつ

ゆけむりネットワーク 登別応援団



畑中 憲さん
(茨城県総和町在住)

三洋工業株
東京登別げんきかい幹事

登別郷土文化研究会 宮武 紳一



▲現在も神秘的な姿を残す橋湖

カルルス町を訪ねて(3)

パシヤント・橋湖の由来

今から95年前、北海道毎日新聞に「幌別カルルス温泉開業」の広告が初めて出されている。

「カルルス鉱泉は、ヨーロッパの加爾々斯泉に似て、諸病に奇効あることは、幾多の医師・実験者が確認していることであります。

宿泊は勿論、幌別停車場から乗馬や馬車を準備して便利をはかり、客は丁寧に取り扱うので、続々と

御来浴下さることを願い上げます。

主治効能は、慢性胃腸病、脊髄や脳の諸病・リューマチ・痛風や咽頭及び気管支・外傷等。鉱泉主は日野久橋・市田重太郎」という内容です。

それにしても、前号で紹介のようにに幌別停車場からカルルス迄の悪路・遠距離で客も少なく事業も大変であった。温泉経営の初めは葉種商の市田重太郎があたり、日野久橋は郡内の中心幌別で、郵便局・農地開墾事業・放牧・木材業など手広く活動していたが、カルルスでは明治35年(1902)に洗心館(現在のかめやカルルス館)を建て、さらに明治41年市田重太郎から権利の総てを譲り受け、同44年

温泉に転居し開発に尽力している。

また、岩手県九戸から大望を抱いて渡道した岩井仁太は、明治41年現在の岩井寮の所に5部屋ほどの旅館を建築開業してから、4代目の岩井渡氏を迎えている。当時蘭法華(富浦町)に居住していた鈴木伊三郎も、委託経営から自立し鈴木旅館へと発展した。

大正5年(1916)登別温泉と同時に電燈も引かれ、同7年に電話も架設され近代化したが大正12年(1923)の人口は80名である。単に遠隔の地というだけでなく、カルルス温泉が静寂な中で自然を保全し、昭和32年(1957)全国で12番目の国民保養温泉に指定されたのも、カルルス開発者日野久橋の理念があった。即ち「遊興気分の俗化をさげ、自然を保持し療養の場を提供する」という考えである。

日野久橋の名に関わり、市民に親しまれているカルルス東方の橋湖の命名は、明治42年に当地を訪れた通信大臣の後藤新平が、温泉の創業以来、部落民と共にカルルス温泉の発展に尽力した日野久橋の「橋」をとって命名した名称で、本来は、明治29年陸地測量部図にアイヌ語地名で「パシヤント」知里・山田アイヌ語地名では「パシヤント」著が・そこに・より

上る・沼」と訳しています。

このように、アイヌ文化時代からあるこの沼には「箸やへらなどが浮いているので、それを使えば縁起が良い」と云われ、シカ・クマ狩りに行った人は此の沼の岸に仮小屋を建て、狩猟に従事し、食事のときは沼のところにある箸やへらを使ったというのである。

カルルス温泉の旧地名ペンケネセ(ニセイ・前号に掲載)のように、既にカルルス地方まで狩猟に来ているし、狩猟と同時にパシヤント(橋湖)を神秘的な沼・カムイトとして祭り場を設けていたのでしょうか。箸やへらが寄り集まるといっても、此のような意味からアニミズム(精霊崇拜)の祭りの遺跡とも思われます。

また、知里・山田のアイヌ語地名には、橋湖に行く橋湖溶岩山頂西側と、パンケユ(登別温泉)北側に、カシユンナイ(狩り小屋・に行く・沢)という地名を残しています。ともに「狩猟のとき狩小屋に行く沢」の意味で、目的地は神秘的な湖、神を祭ったカムイトのパシヤント(橋湖)で、箸やへらのある意味も分かります。

因に湖岸の橋湖溶岩は、放射線年代の測定で約9万年前の数値が得られ、クツタラ火山(約7万年前)よりも古い火山活動の産物であることを示しております。

きらり

登別市観光ボランティアガイド会

会長 **亀谷健二** さん
かめ や けん じ

(登別本町)



観光地の美化や観光客に対する接遇などの向上に努めた団体・個人に与えられる観光ホスピタリティ実践者知事表彰の本年度の受賞者に、胆振管内から登別市観光ボランティアガイド会が選ばれました。

この会は平成2年に設立され、40歳代から70歳代の会員が、5月から10月までの毎週木・土・日曜日の午前10時から午後2時の間、地獄谷や大湯沼などで観光客に対してのガイド活動を続けています。

会長の亀谷さんにお話を聞きました。
 受賞についてどう思いますか？

軌道に乗るまで大変なことも多かったですが、今までの基盤づくりが認められたことにうれしく思っています。

ガイド活動を続けての感想は？

観光客のみなさんがとても喜んでくださって、礼状が届いたり、一緒に写した写真が送られてくることもあって、心と心の交流ができることはうれしいですよ。

これからの目標は？

地道に細く長く続けていきたいですね。

ボランティアは、自主的・自発的に行うものだから、会員それぞれが持ち味を生かして人間味あふれる、魅力あるガイド活動をしていきたいです。将来的には、温泉だけでなく登別市全体のガイドができるように範囲を広げていきたいと思っています。

会の方がガイドを申し出ると「地元だから」と断られることも多く、「市民のみなさんからも気軽に声をかけてもらって、ボランティアガイドについても理解を深めてもらいたい」と、亀谷さんは熱く語ってくれました。

これから観光客にも喜ばれる、人間味あふれるガイド活動を続けてください。



▲地獄谷でガイド活動をする会員の方々

フレッシュな若



おお さき さち こ
大崎幸子 さん

若草町・18歳 恵愛病院勤務

勤務して5ヶ月の幸子さん。時には失敗することもあるけど看護助手として毎日笑顔でがんばっています。

この仕事を選んだ理由は？

介護の仕事に昔からつきたいと思っていました。学生時代にボランティア活動の経験もあり、老人の方のお世話がしたくて今の仕事を選びました。

仕事はどうですか？

仕事は、入院患者さんの食事から掃除、洗濯などいろいろありますが、大変だなとあまり思ったことはありません。毎日が楽しいです。たくさんの人とふれあいがある、新鮮な気持ちで毎日すごしています。

患者さんに「ありがとう」といわれた時が一番うれしいです。

興味を持っていることは？

今は釣りが楽しみです。釣りは、全くやったことはなかったんですが、職場の方に連れて行ってもらい好きになりました。

登別市についてどう思いますか？

小学校6年生まで旭川に住んでいました。登別は海が近くにあるといいところだと思います。

登別市に望むことは？

演劇などを見るのが好きで、去年は市民会館に富良野塾の公演を見にいきました。これからもいろいろな催し物を企画してほしいですね。

お知らせ

世界へはばたけ!

吉田兄弟津軽三味線コンサート
〈登別市自主文化事業〉



青森県弘前市で開かれた津軽三味線全国大会において、プロの演奏者も参加したA級の部で見事入賞を果たした市内富岸町の高校生兄弟吉田良一郎さん、健一さんのコンサートを行います。プロをめざして特訓を重ねる吉田兄弟の華麗な演奏を聴いてみませんか。

- ▽日時 9月9日(土) 18時開場、18時30分開演
- ▽場所 市民会館 大ホール
- ▽入場料 無料(ただし、入場整理券が必要です)
- ▽入場整理券 市役所市民課、個別・登別・登別温泉各支所、教育委員会にて取り扱っています
- ▽問い合わせ 教育委員会 ☎1100

優良運転者を表彰します

登別市交通安全協会では、平成7年度優良運転者を表彰します。無事故を願い、安全運転に努めた証しとして申し込みされますようお願いいたします。

- ▽申し込み資格 過去5年間無事故無違反で室蘭交通安全協会会員となっている方
- ▽申し込み 無事故・無違反証明(自動車安全運転センターに、手数料700円を添えてお申し込みください)と運転免許証、交通安全協会協力会員証を持参のうえ申し込みください。
- ※無事故・無違反証明の申し込み用紙は警察・交通安全協会に備え付けてあります。
- ▽申し込み期限 平成7年9月18日(月)
- ▽問い合わせ 登別市交通安全協会事務局(市役所市民課内) ☎1855

猫についての情報をお寄せください

野良猫や放し飼いの猫が「庭を荒らして迷惑」「家の周囲にフンをして不衛生」など、苦情や相談が多くの方から寄せられています。市は、猫を近寄らせない方法やアイデアをみなさんから募集します。

効果的だと思われれるものについては、広報などでお知らせしますので、多くの情報を寄せください。



- ▽問い合わせ 市民課 ☎1855
- 「北海道の将来を考える会」の参加者募集
- 北海道では、平成7年10月または11月に、室蘭市での開催を予定している「北海道の将来を考える会」での意見発表者を募集いたします。北海道の将来について、あなたのご意見をお聞かせください。
- ▽対象者 北海道に住む、満20歳以上の方
- ▽申し込み 9月20日までに、はがきに氏名(ふりがな)、住所、性別、生年月日、連絡先の電話番号、勤務先、職業を書いて、胆振支庁地域政策課まで(電話、ファクシミリでも受け付けます)
- ▽問い合わせ・申し込み 下町 室蘭市幸町9番11号、北海道胆振支庁地域政策課企画係 ☎9131・FAX ☎7272

日本工学院北海道専門学校 学生募集



- 日本工学院北海道専門学校では平成8年度の学生募集を行います。
- ▽募集学科(定員) 情報処理科(100名)・情報ビジネス科(40名)・情報工学科(40名)・機械制御工学科(40名)・電子工学科(120名)・電気工学科(80名)・建築学科(80名)・土木工学科(80名)
- ▽修業年限 2年
- ▽出願資格 高校卒業業者か、平成8年3月卒業見込みの方
- ▽受付期間 平成7年10月1日から平成8年3月31日まで(定員になりしだい締め切ります)
- ▽選考料 1万5千円
- ▽学費 学費は全学科共通
1年次 122万2千円
2年次 88万8千円
- ※このほか教科書代、教材費として4~6万円が必要です
- ▽問い合わせ・資料請求 日本工学院北海道専門学校入学広報室 ☎0888

となりまち ホットライン



室蘭市 障害者デー記念行事 「ふれあいまつり」にお越しを

- ▽日時 9月10日(日) 10時~15時
- ▽会場 障害者福祉総合センター(国道37号 太平橋そば)
- ▽内容 ふれあい発表会(武蔵太鼓、手話コーラスなど)、ふれあいの店(飲み物、手作り菓子、野菜、木下良、皮製品、手芸品、やきとりほか)、福祉バザー(日用品、手作り品)、体験コーナー(扇作、手袋、商人卓球など)、バザー(そば、うどんなど)
- ▽問い合わせ 障害福祉課 ☎6611



伊達市 伊達農業まつり(収穫感謝祭)へお越しを!

- 第16回伊達農業まつり実行委員会(JA伊達市、伊達市ほか)主催の収穫感謝祭が次のおり行われます。
- 市内の農産物や収穫した野菜はちろんのこと畜産物など豊饒に取りそろえていますので、ドライブがたがた会場に足を運んでみませんか。
- ▽日時 10月1日(日) 10時~15時
- ▽場所 だて歴史の杜カルチャーセンター(駐車場 500台程度)
- ▽内容 野菜の直売、産品のPR、即売ラオケ大会、もちまき、ゲームコーナー、農産物コーナーなど
- ▽問い合わせ JA伊達市 ☎1422

うらびょうし



グリーンピアサマーフェスティバル

表紙の写真は8月5日と6日の2日間、若草中央公園で開催された若草・新生地区の手作り夏祭り「グリーンピアサマーフェスティバル」でのひとコマです。今年で5年目を迎えたこのイベントは毎年好評で、今年も夏休み中のちびっ子や地域の人達が大勢訪れ、町内会や商店街による手作り露店のほか、若草第2町内会子供踊り・子供太鼓をはじめ、吉田良一郎さん、健一さんによる三味線演奏やビンゴゲーム、カラオケ大会と盛りだくさんのイベントを楽しんでいました。

人のうごき

●人口 57,277(+30)
●世帯 22,595(+60)
()は前月比
平成7年7月末日現在

鳥名 エゾライチョウ (留鳥)
観察時期 1年中いる



(文・写真提供: 自然愛好グループヨシキリの会)
●問い合わせ 岸野さん ☎85-7515

ボクはエゾライチョウ。
その名のとおり、日本では北海道だけにいるんだよ。ライチョウといえは冬に真っ白に変身する立山や北アルプスの仲間が有名だけど、ボクは一年中かわらず茶色い姿のままですのさ。
ボクが今心を痛めているのは仲間がどんどん減っていることなんだ。森林伐採や狩猟の対象となる身の不運もあるけどね。ボク達って飛ぶのも、枝にとまるのもヘタだけと走るのは速いんだよ。
わが家の子育ては嫁さんだけでするのてエチエチ歩きの子が林道で車にはねられないか気がかりな夏をいつもひとりですのさ。

